

南駒ヶ岳(北沢尾根から往復)

小池M

3/21

伊奈川ダム駐車場08:00-南駒ヶ岳登山口09:10-2,225m(尾根の合流点)16:40

昨年空木岳から南駒ヶ岳を往復したときから気になっていた北沢尾根に行きました。本来なら無雪期にトレースしてから行くべきなのでしょうが……。わかりにくい尾根の下部、雪稜、頂上手前の岩稜等々、オーソドックスですが総合力が必要なルートだと思います。天気に恵まれ登れましたが、好条件をつかまないと苦労しそうな山だと思います。

伊奈川ダムの駐車場までは凍結箇所はあったものの、車で問題無く入れた。南駒ヶ岳登山口あたりまでダム施設があるので、ゲートの先も除雪され管理は行き届いていた(往時1m位の落石があったが、帰りには撤去等)。登山口はしっかりしていたが、踏み跡は無い。地図を頼りに尾根の急登を登るが、1時間くらい登ってみたもののどうも怪しそうだったので、諦めて一度登山口まで戻る。空身であれこれ探索し、左の沢沿いの道を見つける。私の持っている新しいと思っていた地図は、どうもそうでは無いらしい。やっとルートに入れたと安堵するが、もともとしっかりした登山道ではないのか、雪でわかりにくい部分があった。



(登山口は立派)

下部で結局2時間くらい時間をロスしてしまう。トレースも無く、尾根上部は藪もうるさかったため時間がかかる。雪は平均スネくらいだったが、たまに太腿まで潜るような罨もあり苦労した。出来るだけ上まで行きたかったが、主尾根と合流する2,225m部分の風下側に良い場所があったので、明るいうちに行動を打ち切る。



(幕営地。後ろが主尾根)

3/22

テント場06:00ー南駒ヶ岳頂上09:10(09:30発)ーテント場11:10(11:30発)ー
登山口14:00ー駐車場14:45

ツェルトは携行する必要があったのでたたみ、要らない荷物だけデポする。体力を消耗したくなかったのでワカンで出発したが、いまいちだったのですぐにアイゼンに付け替える。しばらくは樹林の尾根が続き、2,591mピークを過ぎたところから本格的な雪稜となる。ここから先の写真は登りに夢中だったので、すべて下山時に撮影したものです。

2,712mピークまでの間は、雪の条件や天候が悪かったらロープが欲しくなる場所…。今回一応ロープは持っていたが、この時のために持ってきたバイルを使って、ダブルアックスで慎重に進む。天気が良いので、見通しが効き雪庇の判断はしやすかった。大体左側の急な斜面を進む。



(正面中央が2,712mピーク)

2,712mピークは上まで登らず、少し下からトラバースする。ここからが岩と雪のセッション。と言っても登ったことが無くルートがよくわからなかったため、右斜面の岩と雪のコンタクトラインか岩稜上を基本にして進む。途中氷結部分もあり、右側は落ちたら止まらなそうな急斜面が続いているので丁寧に登る。朝のうち風が強く、頂上付近は雪煙も舞っていたが、右斜面側は風下で太陽も出ていたので、思ったより寒くは無かった。



(2,712mピークから上部。良く見ると踏跡も見える)

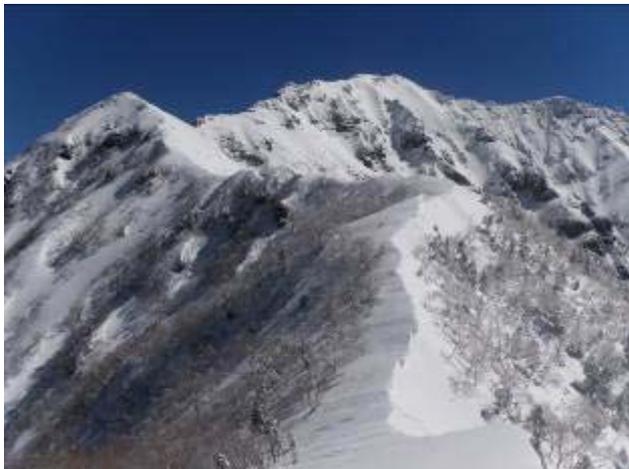


(岩と雪のコンタクトラインから稜上へ)

頂上には確か道標があったはずだか、雪の下？ 周りに高いピークは無いので、多分頂上に間違いないだろう。ということで記念写真。風下で大休止し、景色を堪能した後、下山を開始する。下りは写真を撮りながらゆっくり下り、デポを回収後、ととと下山した。登山者は1,900m付近で会ったおじさんだけだった。



(多分頂上、右奥に見えるのは御嶽山)



(樹林帯を抜けた上部。中央奥が頂上?)